

# 200/300シリーズマネージドスイッチでの HTTP/HTTPSによるファームウェアアップグレード

## 目的

ファームウェアは、スイッチの動作と機能を制御するプログラムです。ファームウェアをアップグレードすると、セキュリティの強化、新機能、バグ修正、およびパフォーマンスのアップグレードが可能になります。

このドキュメントの目的は、Webインターフェイスアップローダ(HTTP/HTTPS)を使用して200および300シリーズマネージドスイッチのファームウェアをアップグレードする方法を示すことです。

## 該当するデバイス

- SF/SG 200シリーズマネージドスイッチ
- SF/SG 300シリーズマネージドスイッチ

## ソフトウェアダウンロードURL

- [200 シリーズ マネージド スイッチ](#)
- [300 シリーズ マネージド スイッチ](#)

注：最新のファームウェアリリースをダウンロードしてください。

## ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ

### ファームウェア/言語ファイルのインストール

ステップ 1：Web設定ユーティリティにログインし、[Administration] > [File Management] > [Upgrade/Backup Firmware/Language] を選択します。[Upgrade/Backup Firmware/Language] ページが開きます。

### Upgrade/Backup Firmware/Language

Transfer Method:  via TFTP  
 via HTTP/HTTPS

---

Save Action:  Upgrade  
 Backup

File Type:  Firmware Image  
 Boot Code  
 Language File

🌟 File Name:

ステップ 2 : [Transfer Method] フィールドの[via HTTP/HTTPS] オプションボタンをクリックします。

### Upgrade/Backup Firmware/Language

Transfer Method:  via TFTP  
 via HTTP/HTTPS

---

Save Action:  Upgrade  
 Backup

File Type:  Firmware Image  
 Boot Code  
 Language File

🌟 File Name:

ステップ 3 : [Save Action] フィールドの[Upgrade] オプションボタンをクリックします。

### Upgrade/Backup Firmware/Language

Transfer Method:  via TFTP  
 via HTTP/HTTPS

---

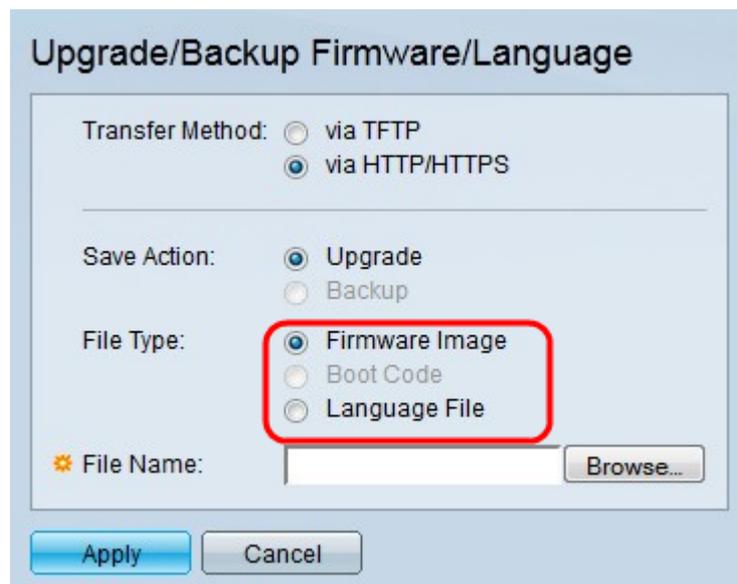
Save Action:  Upgrade  
 Backup

File Type:  Firmware Image  
 Boot Code  
 Language File

🌟 File Name:

注：バックアップアクションは、TFTP転送方式を使用した場合にのみ許可されます。

ステップ 4：[File Type] フィールドで、アップグレードするファイルタイプに対応するオプションボタンをクリックします。



Upgrade/Backup Firmware/Language

Transfer Method:  via TFTP  
 via HTTP/HTTPS

Save Action:  Upgrade  
 Backup

File Type:  Firmware Image  
 Boot Code  
 Language File

File Name:  Browse...

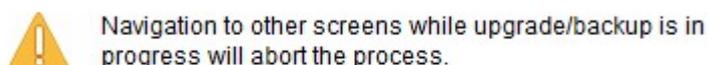
Apply Cancel

使用可能なオプションは次のように定義されています。

- ファームウェアイメージ：ファームウェアがアップグレードされます。ファームウェアは、スイッチの動作と機能を制御するプログラムです。ファームウェアはイメージとも呼ばれます。
- [Language File]：言語ファイルがアップグレードされます。言語ファイルは、選択した言語でウィンドウを表示できる辞書です。

ステップ 5：ファイルパスを入力するか、**Browse...**をクリックしてファームウェア/言語ファイルを開きます。

手順 6：[Apply] をクリックします。警告ウィンドウが表示されます。



手順 7：[OK] をクリックします。経過表示バーが数分間表示されます。

ステップ 8：数分後、進行状況バーが消えます。転送の統計情報とエラーが表示されます。転送が成功したら、[Done] をクリックします。

## アクティブなファームウェアの選択

ステップ 1：Web設定ユーティリティにログインし、[Administration] > [File] > [Management] > [Active Image] を選択します。[Active Image] ページが開きます。

**Active Image**

Active Image:	Image 1
Active Image Version Number:	6.2.10.18
Active Image After Reboot:	6.2.10.18 ▼
Active Image Version Number After Reboot:	6.2.10.18

Apply Cancel

ステップ 2 : [Active Image After Reboot] ドロップダウンリストから目的のファームウェアバージョンを選択します。

**Active Image**

Active Image:	Image 1
Active Image Version Number:	6.2.10.18
Active Image After Reboot:	6.2.10.18 ▼
Active Image Version Number After Reboot:	6.2.10.18 1.3.7.18

Apply Cancel

ステップ 3 : **Apply**をクリックして、スイッチのリブート時に使用するファームウェアを選択します。

## スイッチのリブート

アップグレードされたファームウェアバージョンを適用するには、スイッチをリブートする必要があります。更新されたファイルが言語ファイルだけの場合は、スイッチをリブートする必要はありません。

ステップ 1 : Web設定ユーティリティにログインし、[Administration] > [Reboot] を選択します。[Reboot] ページが開きます。

**Reboot**

To reboot the device, click the 'Reboot' button.

Clear Startup Configuration File

Reboot

---

To reboot the device and return to factory default settings, click the "Reboot to Factory Defaults" button.

Reboot to Factory Defaults

ステップ2: ( オプション ) スイッチをリブートした後にスタートアップコンフィギュレーションを削除するには、[Clear Startup Configuration File] チェックボックスをオンにします。このオプションを有効にすると、スイッチは基本的に工場出荷時のデフォルトのリセットを実行します。これは、リブート時に実行コンフィギュレーションとスタートアップコンフィ

ギョレーションの両方が削除されるためです。

ステップ 3 : **Reboot** をクリックします。スイッチがリブートし、アップデートされたファームウェアが適用されます。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。